

京都府の雇用失業情勢

＝令和7年3月及び令和6年度内容＝

令和7年5月2日
京都労働局職業安定部

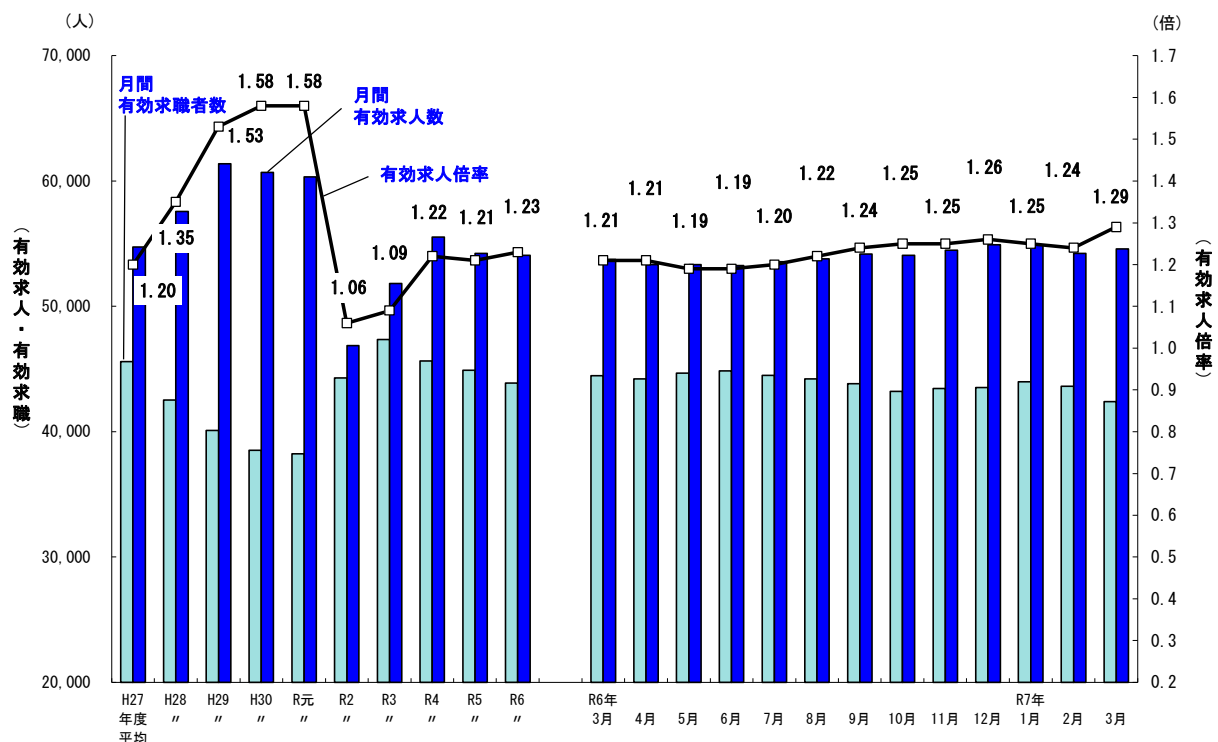
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、一部に厳しさが残るものの緩やかに持ち直している。
引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響について注意する必要がある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.29倍で、前月より0.05ポイント上昇した。
有効求人数（季節調整値）は54,569人で、前月より0.6%増加した。
有効求職者数（季節調整値）は42,408人で、前月より2.8%減少した。
新規求人倍率（季節調整値）は2.64倍で、前月より0.11ポイント上昇した。
令和6年度の有効求人倍率は1.23倍で、前年度より0.02ポイント上昇した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改定されている。
注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和7年3月末の雇用保険被保険者数は765,158人で、前年同月比0.1%増となった。

就職件数は2,704件と前年同月比で6.7%減となった。また、就職率は35.1%となり、前年同月差0.7ポイント低下した。

(2) 失業に関する指標

令和7年3月の雇用保険受給者実人員は7,408人と前年同月比1.3%減となり、受給資格決定件数は1,914人と同11.6%減となった。

新規求職者は、前年同月比4.9%減となった。希望別にみると、常用フルタイム就職を希望する新規求職者は前年同月比で5.7%減、常用パートタイムは同3.4%減となった。態様別では、在職者が前年同月比で5.6%減、離職者が同5.3%減、無業者が同0.5%増となった。離職者のうち事業主都合離職者は前年同月比で2.8%減となり、自己都合離職者は同6.1%減少した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和7年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で0.6%増加し、有効求職者数は同2.8%減少した結果、1.29倍となり、前月より0.05ポイント上昇した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で0.8%増加し、新規求職者数は同3.6%減少した結果、2.64倍となり、前月より0.11ポイント上昇した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比4.0%増となったが、その要因は、農、林、漁業、製造業、宿泊業、飲食サービス業、教育、学習支援業、複合サービス事業等は前年同月比で減少したものの、建設業、情報通信業、卸売業、小売業、金融、保険業・不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）等で増加したことによる。令和6年度計では、前年度より0.4%減となった。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、輸送用機械器具製造業等で減少したことから、製造業全体では前年同月比で4.3%減少した。令和6年度計では、前年度より5.8%減となった。

【京都労働局 令和7年5月2日公表資料参照のこと】

3 その他の主な指標

京都府内の令和6年10月～12月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

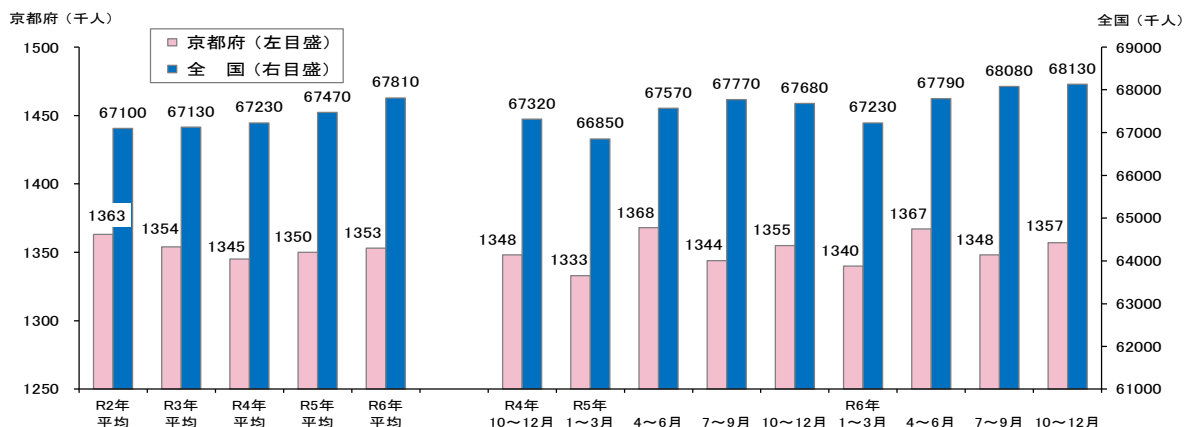
(1) 京都の完全失業率 2.2%と前年同期差0.2ポイント改善。

(2) 完全失業者数 3.1万人と前年同期比6.1%減少。

(3) 就業者数 135.7万人と前年同期比0.1%増加。

【総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省統計局「労働力調査」

※京都府の就業者数は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）

Ⅱ 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人が底堅く推移しており、緩やかに持ち直している。
物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和7年3月の完全失業率(季節調整値)は2.5%となり、前月より0.1ポイント上昇した(男性は2.7%、女性は2.2%)。

【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数(季節調整値)は173万人と前月より5万人増加。なお、原数値は180万人と前年同月より5万人減少。
- (2) 前月と比べ就業者は8万人減少、雇用者は15万人減少、非労働力人口は3万人増加(いずれも季節調整値)。

2 有効求人倍率等の動向

令和7年3月の有効求人倍率(季節調整値)は1.26倍で、前月より0.02ポイント上昇。

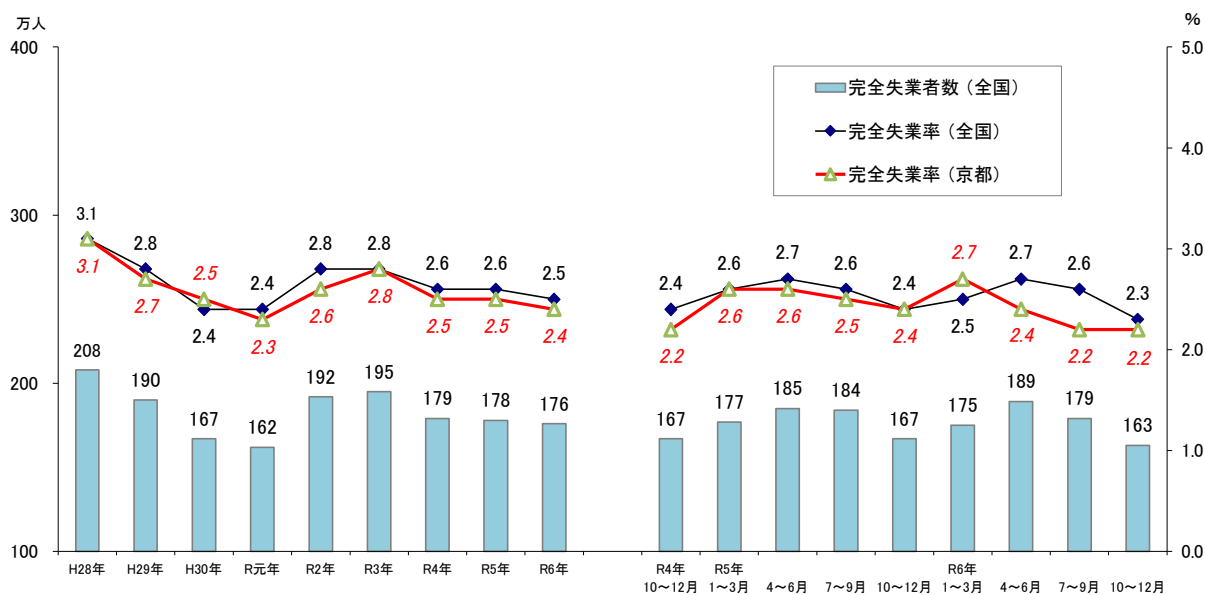
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率(季節調整値)は2.32倍で、前月より0.02ポイント上昇。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は平成31年4月の2.49倍。
- (2) 新規求人数(季節調整値)は83万人と前月比1.7%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和7年5月2日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」

全国の四半期ごとの完全失業率(原数値)及び完全失業者数は、労働力調査(基本集計)四半期平均(速報)結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均(モデル推計値)。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和7年3月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年／月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前 期 比)	%	R6/	年率換算 2.2%
	実質国内総生産成長率	0.6	10～12月	(2次速報値)
	(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,808	R7/3	前月は6,816万人 前月差8万人減少
	(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 6,161	R7/3	前月は6,176万人 前月差15万人減少
	(季節調整値) 完 全 失 業 者 数	万人 173	R7/3	男性101万人・女性71万人 (原数値は180万人) 前月より5万人増加
	(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 2.5	R7/3	前月より0.1ポイント上昇 前月は2.4%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.32	R7/3	前月より0.02ポイント上昇 前月は2.30倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.26	R7/3	前月より0.02ポイント上昇 前月は1.24倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 44,991,796	R7/3	前年同月44,794,251人、前年同月比0.4%増加 前月は45,034,612人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 98,059	R7/3	前年同月102,190件、前年同月比4.0%減少 前月は96,260件
	受 給 者 実 人 員	人 379,412	R7/3	前年同月376,020人、前年同月比0.9%増加 前月は389,565人
	受 給 率	% 0.84	R7/3	前年同月0.83%、前年同月差0.01ポイント上昇 前月は0.86%
京 都 府	(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 135.7	R6/ 10～12月	前年同期135.5万人、前年同期比0.1%増加 前期は134.8万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 3.1	R6/ 10～12月	前年同期3.3万人、前年同期比6.1%減少 前期は3.0万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率	% 2.2	R6/ 10～12月	前年同期2.4%、前年同期差0.2ポイント改善 前期は2.2%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.64	R7/3	前月より0.11ポイント上昇 前月は2.53倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.29	R7/3	前月より0.05ポイント上昇 前月は1.24倍
	(原数値) う ち 中 高 年	倍 0.79	R7/3	前年同月0.75倍、前年同月差0.04ポイント上昇 前月は0.81倍
	(原数値) う ち 55 歳 以 上	倍 0.69	R7/3	前年同月0.68倍、前年同月差0.01ポイント上昇 前月は0.71倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 765,158	R7/3	前年同月764,508人、前年同月比0.1%増加 前月は766,617人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 1,914	R7/3	前年同月2,166件、前年同月比11.6%減少 前月は1,911件 (速報値であり、修正があり得る)
	受 給 者 実 人 員	人 7,408	R7/3	前年同月7,502人、前年同月比1.3%減少 前月は7,685人
	受 給 率	% 0.96	R7/3	前年同月0.97%、前年同月差0.01ポイント低下 前月は0.99%

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和6年12月以前の値が再調整済み。
京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均 (モデル推計値)。
3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに
来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの
求人に直接応募した就職件数等が含まれている。
4 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値 (求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職
者数) はパートタイムを除く常用の数値。
5 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
7 受給率＝受給者実人員/(受給者実人員＋月末被保険者数)

項 目		数 値	年／月	コ メ ン ト
京 都 府	新 規 求 人 数	人 18,567	R7/3	前年同月17,847人、前年同月比4.0%増加 前月は18,345人
	月 間 有 効 求 人 数	人 56,910	R7/3	前年同月55,873人、前年同月比1.9%増加 前月は56,845人
	新 規 求 職 申 込 件 数	件 7,695	R7/3	前年同月8,095件、前年同月比4.9%減少 前月は7,562件
	うち中高年	件 2,343	R7/3	前年同月2,348件、前年同月比0.2%減少 前月は2,292件
	月 間 有 効 求 職 者 数	人 42,531	R7/3	前年同月44,524人、前年同月比4.5%減少 前月は42,062人
	うち中高年	人 11,970	R7/3	前年同月12,125人、前年同月比1.3%減少 前月は11,863人
	月 末 適 用 事 業 所 数	事業所 47,960	R7/3	前年同月47,747事業所、前年同月比0.4%増加 前月は47,989事業所
	離 職 票 交 付 枚 数	件 5,572	R7/3	前年同月5,964件、前年同月比6.6%減少 前月は4,939件
	就 職 件 数	件 2,704	R7/3	前年同月2,897件、前年同月比6.7%減少 前月は2,455件
	就 職 率 (対 新 規 求 職 者)	% 35.1	R7/3	前年同月35.8%、前年同月差0.7ポイント低下 前月は32.5%
うち中高年齢者 (対新規求職者)		% 26.1	R7/3	前年同月27.0%、前年同月差0.9ポイント低下 前月は20.4%
充 足 率 (対 新 規 求 人)		% 14.4	R7/3	前年同月16.1%、前年同月差1.7ポイント低下 前月は13.4%
R7年3月 新規高卒	求 人 倍 率	倍 4.76	R6/9	前年同月4.46倍、前年同月差0.30ポイント上昇
	就 職 内 定 率	% 56.7	R6/9	前年同月59.9%、前年同月差3.2ポイント低下
障 害 者 実 雇 用 率		% 2.43	R6/6	全国2.41% 令和5年6月は2.37%（全国は2.33%）
京 都 府 推 計 人 口		人 2,511,441	R7/3	令和7年3月1日現在
百 貨 店 売 上 高		(速報) 百万円 23,164	R7/3	2か月連続マイナス 前年同月比3.1%減少
倒 産 件 数 (東 京 商 工 リ サ ー チ)		件 41	R7/3	前年同月28件、前年同月比46.4%増加 前月は27件
(京都市) 消 費 者 物 価 指 数		総合指数 111.2	R7/3	前年同月比3.8%の上昇 前月比は変わらず

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
10 消費者物価の指数は令和2年を100とした値（令和3年7月公表分より令和2年基準に改定）。
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模40.0人以上の民間企業の集計結果。
（令和6年4月1日から企業規模は43.5人以上から40.0人以上に変更、法定雇用率は2.3%から2.5%に引き上げ）